

わたしたちにとって文化遺産とは

アメニティ・アカデミーの2014年度のセミナーは「わたしたちにとって文化遺産とは」をテーマにかかげ、上期は講義で学んできましたが、下期は見学会をおこないます。年内はまず三つの町を訪問します。**滋賀県近江八幡**はヴォーリズの活動の本拠地（10月11日）。**栃木県益子**は陶芸家濱田庄司の活動拠点で陶芸の町（11月8日）。**宝塚市雲雀丘花屋敷**は大正期に開発された住宅地で往時の邸宅が数多く残っている町（12月13日）。いずれもわたしたちにとって大切な文化遺産を受けついでいる町です。

10月～近江八幡・ヴォーリズ建築を訪ねる

六甲山荘の築80周年の記念事業の一環として、近江八幡でヴォーリズゆかりの建物を訪ねます。折しも今年がヴォーリズ没後50年になることから記念企画展「ヴォーリズ・メモリアル in 近江八幡」が1か月にわたって開催されています。案内はヴォーリズ記念館館長藪秀美氏で、興味深いお話しもうかがいながらの一日になるでしょう。また滋賀県限定の『ヴォーリズ没後50年記念切手』が郵便局と会場で販売されるとのこと、こちらも楽しみです。どうぞご参加ください。

月日 2014年10月11日（土）

集 合 10時半 白雲館前

訪問先 ハイド記念館&教育会館（近江兄弟社学園）、ヴォーリズ記念館、アンドリュース記念館（ヴォーリズ建築第一号）、ウォーターハウス記念館、旧近江八幡郵便局などを予定

解 散 午後4時ごろ

参加費 会員2000円 一般2500円 セミナー前期全納者1500円
（入館料込み、但し昼食代は各自別途負担）

定 員 25名

昼 食 じゅらく（和食）にて 2,000円

<白雲館へのアクセス>

- ・JR「近江八幡」駅下車、近江鉄道バス「大杉町」下車
- ・近江八幡駅北口を出て左へお入り。6番バス停（市内循環）または7番バス停（長命寺行き、休暇村近江八幡行き）で大杉町へ。バス停から10メートルほど戻る。日牟禮八幡宮の向いが白雲館。（JR 東海道線快速・米原行きで9:53近江八幡着、又は新快速・近江塩津行き9:35着があります）



★ヴォーリズ記念館 1931年（昭和6年）築。

ヴォーリズが設計し、夫妻が長年住んだ家。

現在は記念館としてヴォーリズ夫妻の遺愛の家具や資料等を展示している。

問合せ・申し込み 特定非営利活動法人アメニティ2000協会
（事務局 西宮市北昭和町3-20 清水）

TEL・FAX 0798-65-4303 携帯 080-3138-4164